# クリーンAce 「コンテナ管理」

## 業界の課題

#### ①コンテナのリース期間を管理していない為、「延長料金」を請求できない。

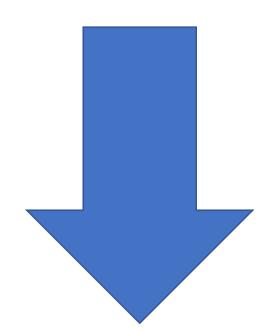
日数管理が出来ていない為、本来請求しないといけない延滞料金が請求できていない。 または、コンテナの返却を促したいが管理できておらず、貸出期間が不明になっているコンテナもある。 お客様へ貸し出したいときに返却されていない為、コンテナ数が足りず、売上の損失へ繋がっている。

②コンテナの番号管理をしていない為、

#### 契約以外の混載物があった際に「割増料金」を交渉すべき得意先が追跡できない。

番号管理の割付が出来ていない為、どの場所に設置したのかが不明になる。その為、契約以外の混載物があった際に割増料金を請求すべき先が分からなくなる。





# そこで!エースがお助け!



課題解決のポイント

## 収入増を実現する産廃(コンテナ管理)システム

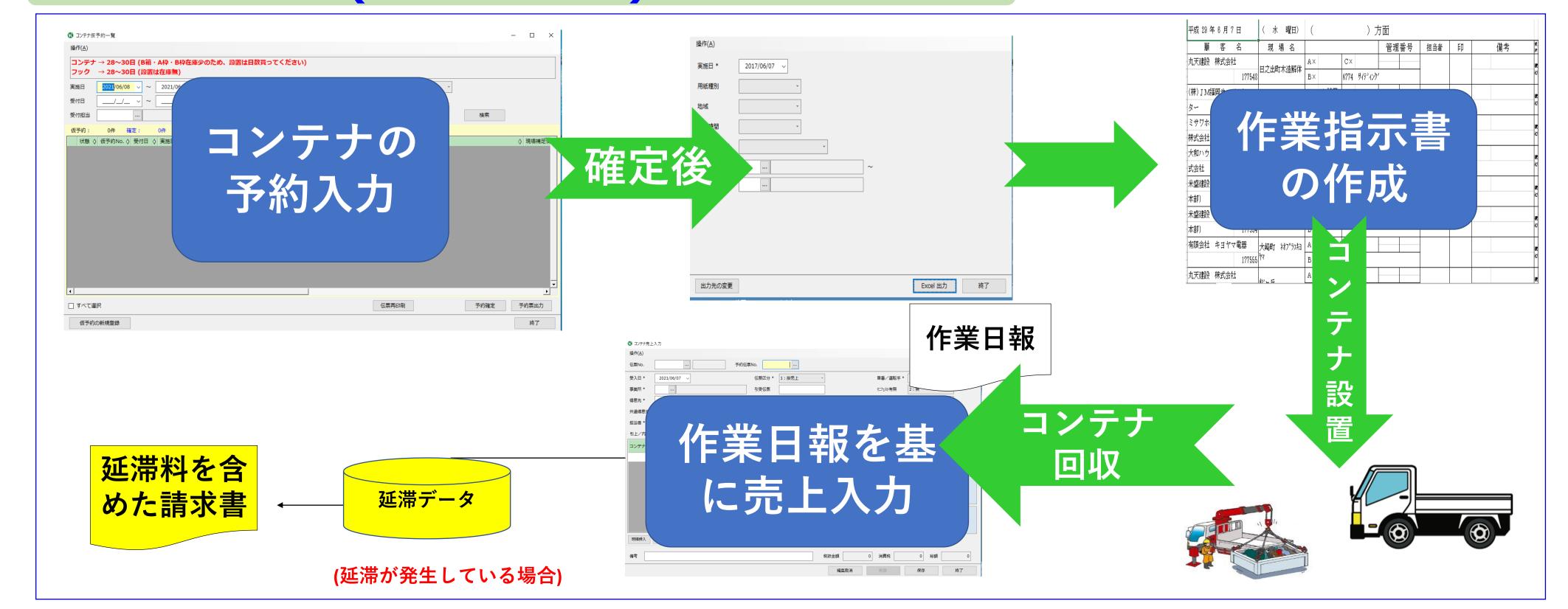
・回転率向上による売上アップ!

貸出日数の管理を行い、回転率を向上させ売上アップへ繋げる。 また、延滞日数を自動算出し、本来請求すべき延滞料金の請求ができ、 延滞自体の防止へ繋げる。

- ★コンテナ設置日管理表にて設置日の期間指定を行い、延滞する前にお客様へ通知のTEL/FAXを行う。
- ・資産管理でコンテナ紛失防止!

コンテナへ管理番号を附番し、どの得意先のどの場所に設置したのかをシステムで把握させる。 それにより、コンテナを紛失すること、また契約以外の混載物があった際の割増料金を 請求すべき得意先の把握に繋がる。どこへ貸し出したのか社内での共有もできるようになり、 資産損失の防止に繋がる。

#### ■クリーンAce(コンテナ管理)の入力イメージ

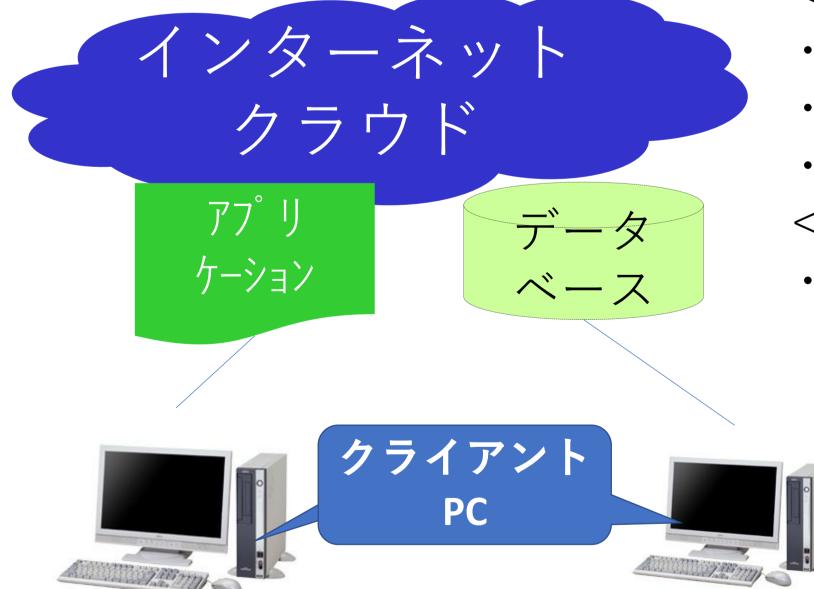


### ご紹介システム【クリーンAce】メニュー一覧表



#### ■導入形態のご提案

#### クラウドサーバー型



#### <メリット>

- ・ハードコストが掛からない(サーバー購入費用が発生しない)
- ・ハード障害による停止時間のリスクが少ない(稼働率99.9%)
- バックアップが万全
- <デメリット>
- ・ネット速度に依存する。ランニングコストがかかります。 (クラウド利用料が発生:容量で金額が変動致します)
- ・クラウドサーバー導入の場合、クラウド上のサーバーにデータベース、アプリケーションをおいて運用します。
- ・個別にサーバーを購入する必要がないため、保守メンテナンスや運用にかかる 費用を削減が可能です。

### 【お問合せ先】

日本システム(株)民需ソリューション本部 担当:業種ソリューショングループ

TEL 099-256-5930
Mail info@jpsys.co.jp